

Tokyo Tokyo FESTIVAL スペシャル13

横尾忠則さん・横尾美美さんの競作による世界最大級の壁画アート 「東京大壁画」ガイドマップ&音声ガイドを公開 東京大壁画アートウォークプログラム Education partner: Bloomberg

東京都と公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京が主催する“Tokyo Tokyo FESTIVALスペシャル13”のひとつであり、株式会社ドリルが企画制作を手がける「東京大壁画」は、2021年夏の東京を彩る世界最大級の巨大壁画アート2作品です。横尾忠則さん・横尾美美さんの競作による「東京大壁画」は、7月17日（土）～9月5日（日）の50日間、東京・丸の内のランドマークである丸の内ビルディング（以下、丸ビル）・新丸の内ビルディング（以下、新丸ビル）の壁面に掲出されています。

この度、Education partnerとして協賛するブルームバーグ L.P.とともに、東京駅近辺の作品観賞スポットを紹介するガイドマップと、作品の楽しみ方を音声で解説する音声ガイド「東京大壁画アートウォークプログラム Education partner: Bloomberg」を制作し、8月6日（金）より公開します。前ニューヨーク市長で国連の気候変動特使であるマイケル・ブルームバーグが1981年に創業したブルームバーグ L.P.は世界の金融・ビジネスデータ、ニュース、分析ツールを革新的なテクノロジーを通じて提供するグローバル企業です。

■概要

名称：東京大壁画アートウォークプログラム Education partner: Bloomberg

URL：<https://tokyodaihekiga.jp/guide/>

期間：2021年8月6日～2021年12月30日（予定）

※「東京大壁画」の展示は9月5日までとなりますが、ガイドコンテンツは上記日程で公開いたします。

内容：「東京大壁画」の楽しみ方を解説する以下のWEBコンテンツ

① 東京大壁画ガイドマップ（日・英対応）

東京駅周辺の様々なエリアごとに違った表情を見せる「東京大壁画」のおすすめ観覧・撮影スポットをご紹介します。付近の美術館やストリートに置かれたパブリックアートもご紹介いたします。

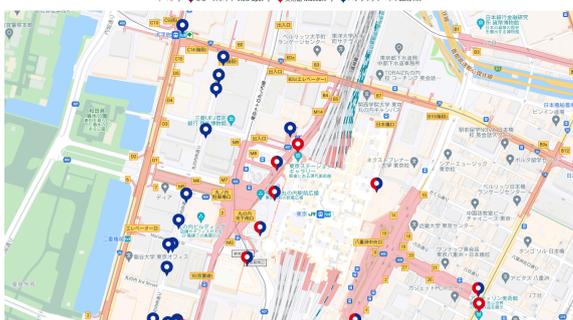
② 東京大壁画音声ガイド（日本語のみ）

「東京大壁画」の作品コンセプトや作品の楽しみ方を音声ガイドでご紹介。作品を手掛けた横尾忠則さん・横尾美美さんが作品の公開によせたコメントなども紹介しております。

利用料：無料 ※ガイドコンテンツの視聴にかかる通信費等は各自のご負担となります。



東京大壁画ガイドマップ



総面積7,752㎡の巨大壁画アート「東京大壁画」は、東京駅周辺を移動しながら様々なスポットから鑑賞できる作品です。本ガイドマップでは、作品が見えやすいおすすめ鑑賞スポットの紹介に加えて、実際にそれぞれのビュースポットから撮影した作品の画像もご紹介しております。現地を歩きながら鑑賞する時のガイドとしてご利用いただくとともに、現地に来られない方にむけても擬似的な鑑賞体験をご提供できればと考えております。上を見上げるのが少ない今、時間帯や天候、観覧場所によって表情を変える「東京大壁画」をぜひ様々な形でお楽しみいただければと考えております。

■「東京大壁画」概要

イベント名：東京大壁画

実施期間： 2021年7月17日（土）～2021年9月5日（日）

実施場所： 丸ビル（東京都千代田区丸の内2丁目4-1）、新丸ビル（東京都千代田区丸の内1丁目5-1）

アクセス： JR東京駅丸の内南口より徒歩1分、東京メトロ丸ノ内線東京駅より直結

公式WEB： <http://www.tokyodaihekiga.jp>

主催： 東京都

公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京



企画運営： 株式会社ドリル

協賛： ブルームバーグ L.P. (Education partner)

後援： 三菱地所株式会社、三菱地所プロパティマネジメント株式会社（会場協力）

東日本旅客鉄道株式会社（発表会会場協力）

協力： 株式会社アタマトテ、株式会社アマナ、株式会社アンテナ、株式会社Odds Design

※プログラム内容は変更になる可能性があります。

ブルームバーグについて

ブルームバーグは、世界のビジネス・金融情報およびグローバルニュースを提供する情報サービス企業です。情報・人・アイデアをダイナミックなネットワークでつなぎ、有力な意思決定権者にビジネスの勝敗を左右する強力な情報ツールを提供します。ブルームバーグの最大の強みは、迅速かつ正確なデータ、ニュース、分析機能を革新的な技術を用いて提供していることで、これがブルームバーグ端末の中核を成しています。ブルームバーグのエンタープライズ・ソリューションは、この中核となる情報とテクノロジーの上に構築されており、組織全体におけるデータや情報へのアクセスから統合、配信、管理まで、より効率のかつ効果的な業務遂行を支援します。

詳細についてはこちら <https://about.bloomberg.co.jp/>

「Tokyo Tokyo FESTIVAL」とは

オリンピック・パラリンピックが開催される東京を文化の面から盛り上げるため、多彩な文化プログラムを展開し、芸術文化都市東京の魅力を伝える取組です。

「Tokyo Tokyo FESTIVAL スペシャル13」とは

斬新で独創的な企画や、より多くの人々が参加できる企画を幅広く募り、Tokyo Tokyo FESTIVALの中核を彩る事業として、東京都及び公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京が実施するものです。国内外から応募のあった2,436件から選定した13の企画を、「Tokyo Tokyo FESTIVALスペシャル13」と総称し、展開しています。

公式WEBサイト：<https://ttf-koubo.jp/>

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社ドリル PR担当 村木みちる (090-9132-4499)

MAIL：superwall@drill-inc.jp

【参考資料】

■アーティストプロフィール



横尾忠則氏

1936年兵庫県生まれ。美術家。72年にニューヨーク近代美術館で個展。その後もパリ、ヴェネツィア、サンパウロ、など各国のビエンナーレに出品し、パリのカルティエ財団現代美術館など各国の美術館で個展を開催。15年高松宮殿下記念世界文化賞、令和2年度東京都名誉都民顕彰。7月17日より東京都現代美術館での大規模な個展が開催される。



横尾美美氏

画家。1994年「Tadanori & MimiYOKOO」展で展覧会デビュー。1995年個展開催から、東京を中心に、全国各地で開催。2000年 PLEATS PLEASE ISSEY MIYAKE MILLENNIUM、Spring Summer2000 を担当。最近では me ISSEY MIYAKE “MIMI YOKOO”の第一弾(2017年)から第三弾(2020年)までコラボレーションを展開。

■企画コンセプト

二つの巨大なガラス・ウォールに作品を展開するにあたり、「相互関係にあり、二つの呼応し合えるような概念を」を前提にテーマを検討しました。横尾忠則氏、横尾美美氏を交えてミーティングを進めるうち、「火と水」、しかも卑近な状況にとどまらない、宇宙的な元素概念として捉えることのできる、“火(ignis)”と、“水(aqua)”に絞り込まれました。火は水によって消火されるが、水もまた火によって気化するという相関関係にあります。また、火は揺れ続け、螺旋状に上昇する一方で、水は水平にとどまり、垂直に落下するという、運動形態も極めて異種の状態を示します。こうした二つの存在と運動は、宇宙はもちろん、人類、私たち一人一人が内包する運動であり、エネルギーでもあるという思想に立ち、人類から、宇宙までに通底する「コスモパワー COSMO POWER」=「生命の循環運動」と捉えました。

■作品の表現形式について

表現形式においても、「相互関係にあり、二つの呼応し合えるような概念」をテーマに取り入れました。単にそれぞれが火や水を描くのではなく、モンタージュ、あるいはコラージュという手法を用い、作品の部分部分が、単純な火や水ではないものによって構成されています。これによって、上下左右様々な場所から、時に移動しながら鑑賞することで、場所や視点、時には時刻や天候によっても異なる発見が得られる作品が完成しました。

■展示・制作方法

丸ビル・新丸ビルの壁面に作品を展示するにあたって、お二人が手掛けた巨大な絵柄を両ビルの窓ガラスの大きさにあわせて、1枚あたり約0.7㎡から約3.9㎡のシートに分割しました。分割したシートを2021年5月6日から2ヶ月以上かけて、1枚ずつガラス壁面に貼り付ける形で壁画が制作されました。最終的に、丸ビルが798枚、新丸ビルが1,480枚、合計2,278枚のシートが用いられています。

株式会社ドリルについて

クライアントの課題を最も劇的な方法で解決するクリエイティブ&コミュニケーションエージェンシー。最も劇的な方法とは、世の中に新しい価値を生み出す革新的なやり方をそのものを意味しています。戦略、アド、プロモーション、コンテンツ、プロダクト、デジタル、イベント、PRとあらゆるソリューションを提供します。

社名：株式会社ドリル (Drill Inc.)

設立：2004年12月 代表取締役 CEO：江成 修

所在地：〒150-0042 東京都渋谷区宇田川町19-5

HP：<http://www.drill-inc.jp/>

Drill